

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成22年11月11日 (2010.11.11)

【公表番号】特表2010-506342(P2010-506342A)

【公表日】平成22年2月25日 (2010.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-008

【出願番号】特願2009-531805(P2009-531805)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/24 (2006.01)

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

G 1 1 B 7/007 (2006.01)

G 1 1 B 7/135 (2006.01)

G 1 1 B 7/125 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/24 5 6 1 P

G 1 1 B 7/004 Z

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/135 Z

G 1 1 B 7/125 B

G 1 1 B 7/24 5 6 1 M

G 1 1 B 7/24 5 2 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月17日 (2010.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

グループ構造を有する記録層を備えた光学記録媒体であって、

前記記録層は、第 1 の波長で記録することに感応性があり、第 2 の波長で読み出されることに感応性があり、第 1 の波長において、グループ構造は、プッシュ・プル信号を生成するのに十分大きい 1 次回折光への回折効率を有し、第 2 の波長において、ほぼゼロの 1 次回折光への回折効率を有することを特徴とする光学記録媒体。

【請求項 2】

前記第 1 の波長と前記第 2 の波長との間の差は、50 nm より大きいことを特徴とする請求項 1 に記載の光学記録媒体。

【請求項 3】

第 1 の波長は約 405 nm であり、第 2 の波長は約 650 nm であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の光学記録媒体。

【請求項 4】

前記グループ構造は、120 nm 以下のグループ幅と、約 40 nm のグループ深度とを有することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の光学記録媒体。

【請求項 5】

DVD などの媒体であることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載の光学記録媒体。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 に記載された光学記録媒体と、該光学記録媒体上に記録するための光学ピックアップとを含むシステムであって、

前記光学記録媒体は、第 2 の波長において第 2 の開口数で読み出されるよう意図され、前記光学ピックアップは、第 1 の波長において記録用光ビームを生成する光源を有し、前記記録用光ビームの開口数は、第 2 の開口数に、第 1 の波長と第 2 の波長との比率を掛け合わせることによって与えられることを特徴とするシステム。

【請求項 7】

第 1 の波長および第 2 の波長の間の差は 5 0 n m より大きいことを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

第 1 の波長は 4 0 5 n m であり、第 2 の波長は約 6 5 0 n m であり、開口数は約 0 . 3 7 4 であることを特徴とする請求項 6 または 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

光学ピックアップは、プッシュ - プル信号を生成するためのディテクタの前に光ビームの T E 部分をブロックする極性フィルタを備えることを特徴とする請求項 6 から 8 のいずれかに記載のシステム。